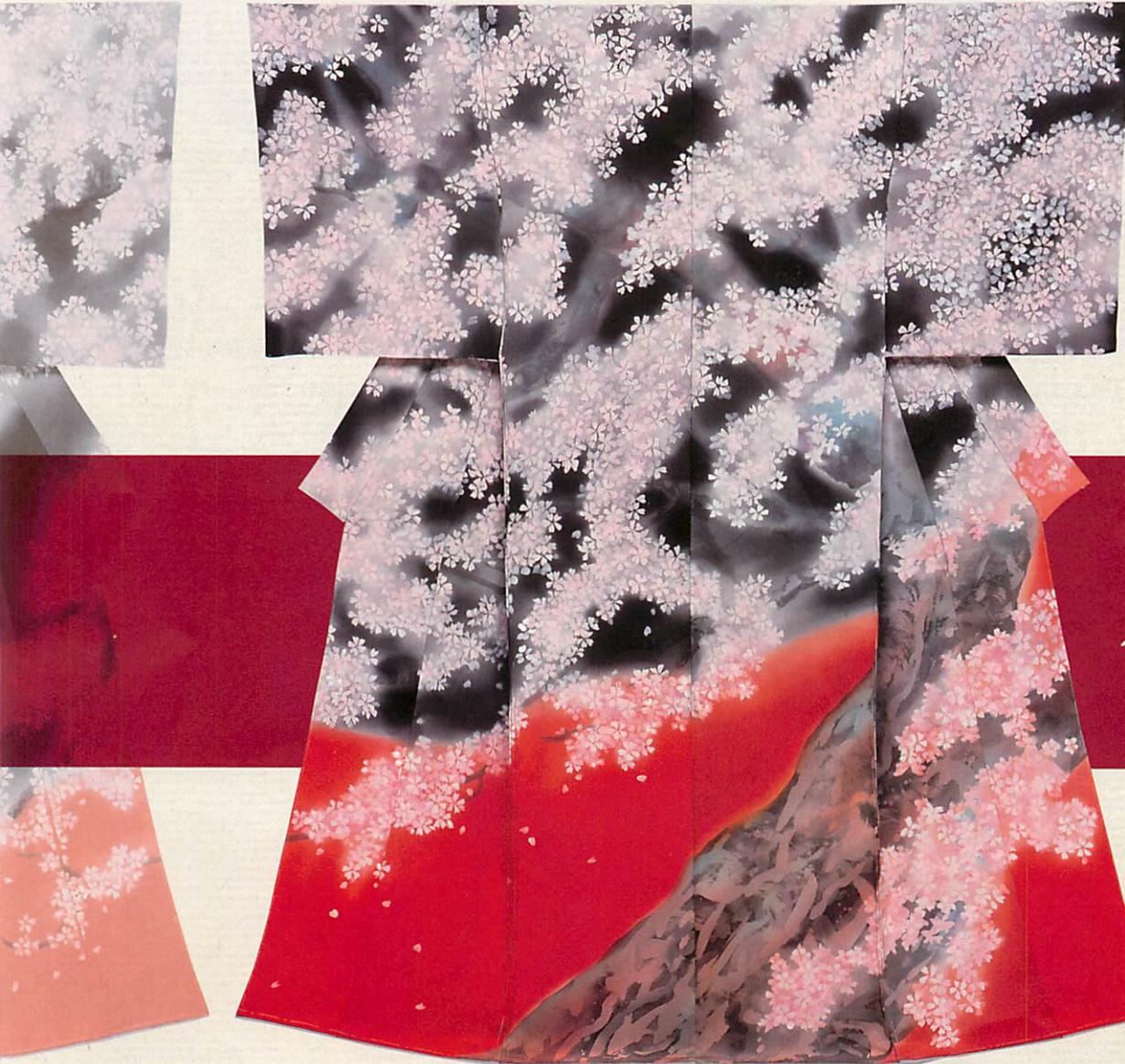


開館20周年記念

Twenty Anniversary

片岡鶴太郎展



「夜桜三連作」(部分)

2012年4月1日<日>→5月6日<日>

信州高遠美術館

開館時間=午前9時～午後5時<最終入館は午後4時30分まで>

休館日=会期中無休

入館料=一般800円(700円)、小中学生250円(150円) ※()内は、割引料金

[関連イベント]

唐木さち花入れ | 4月28日<土> 29日<日> 30日<月>

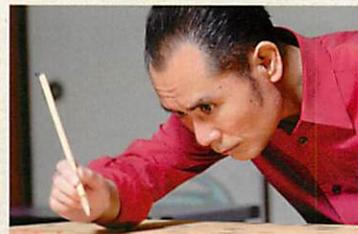
※展覧会入館券が必要です。

[市民ギャラリー展]

かんてんぱぱ 塚越寛写真展 — 伊那谷の四季 —

会期: 3月20日<火>—5月6日<日> 休館日: 3/21<水>、22<木>、27<火>、30<金>、31<土>

4月26日～30日の期間は他のイベントのため、展示替えをいたします。また、観覧には展覧会入館券が必要です。



主催=伊那市/伊那市教育委員会/信州高遠美術館

企画=オギノマネージメントコーポレーション 協力=太田プロダクション

後援=長野県/信濃毎日新聞社/中日新聞社/読売新聞長野支局/朝日新聞長野総局/毎日新聞長野支局/日本経済新聞社長野支局
産経新聞社長野支局/(公財)信毎文化事業財団/(公財)八十二文化財団/SBC信越放送/NBS長野放送/TSBテレビ信州/abn長野朝日放送
長野エフエム放送/長野日报社/伊那ケーブルテレビジョン/伊那美術協会/信州美術会伊那支部/伊那市民美術会/伊那市観光協会

信州高遠美術館



「七福神」



「竹ニ朝顔」



「蹲ニ椿」

片岡鶴太郎展

片岡鶴太郎氏は幼少の頃より役者を夢みて、片岡鶴八氏に弟子入りし、東宝名人会、浅草演芸場に出演しました。現在、幅広いキャラクターを演じられる役者としてドラマ・映画・演劇に活躍しています。

作家としては、1995年に東京にて初めての絵画展「とんぼのように」を開催し、これ以後全国各地で個展を開催しています。2001年6月には、初の海外個展をフランス、パリにて開催し、その心で奏でられた色彩は多くの来場者を魅了しました。

また、唐木さち氏の写真集「野の花をいける」を見て、その斬新な感覚と野の花とともに生きる唐木さち氏の姿に感動し、交流を深めています。



片岡鶴太郎
Tsurutaro Kataoka



唐木さち
Sachi Karaki

唐木さち氏は茶道、花道を学びつつ教える中で、茶の湯の花を独自の感性で創り上げてきました。また信州の野の花の美しさに魅せられて、背景や花器との出逢いを考え、花の息づかいまでもやさしく表現しています。2008年6月には「唐木さち「野の花をいける」」を出版。NHK文化センター、池袋コミュニティ・カレッジなどで教えるとともに、各地で花会を開き、他の芸術家とのコラボレーションを行っています。

今回、片岡鶴太郎氏の作品展とともに、展覧会特別企画として、唐木さち氏の花入れを楽しんでいただきます。



「墨牡丹」

【関連イベント】

片岡鶴太郎サイン会 | 4月28日(土) 14時から

※当日会場内で販売しております画集(3,150円)をお買い上げの方、先着200名様にサイン会整理券を配布いたします。(お一人様1枚限り)

※都合によりスケジュールが変更になる場合がございます。

片岡鶴太郎&唐木さちトークイベント | 4月28日(土)

片岡鶴太郎氏と唐木さち氏によるトークイベントと、お食事をお楽しみいただけます。

場所: 高遠さくらホテル

参加費: 8,000円 受付17:30~、開演18:00~

申込: 参加ご希望の方は信州高遠美術館へお問い合わせ下さい。

平成24年3月1日より電話による申し込み受付開始

※人数に限りがございますので、定員になり次第締め切らせていただきます。

【交通案内】

- ◎会期中、観桜期のため美術館周辺の駐車場は有料です。また、普通車は高遠城址公園方面及び、美術館周辺へ入ることができませんのでご注意ください。
- ◎係員の指示に従って通行してください。



信州高遠美術館
〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠400
Tel.0265-94-3666 Fax.0265-94-3936 E-mail t-bjk@inacity.jp